正規表現

正規表現ってなに

- もともとは「文字列の集合」を文字列であらわ すもの
- パターンマッチのために使われるようになった
- 使用されるうちに表現方法が拡張され、もとの 正規表現ではあらわすことのできないことも表 現できるようになっているが、伝統的に正規表 現と呼ばれ続けている

どこで使うか

- アプリケーションから
 - grep
 - ちなみに、grepとは、エディタ「ed」での検索コマンドが、g/re/p だったところから名づけられた
- プログラム言語から
 - sed, awk, perl, python, ruby, JAVA, JavaScript

どうやって使うか

- パターンマッチに使われる
 - 検索するとき
 - マッチした文字列を変換する
- 他には?

•

さまざまな正規表現

- 伝統的な UNIX の正規表現
 - grep や sed などではまだまだ普通に使われている
 - ・POSIX からは古い (obsolete) とされている
- POSIX の拡張正規表現
 - "+" 0 回以上の繰り返し
 - ・"?" 任意の 1 文字
 - "|" 複数の候補のうちのいずれかを示す
- GNU Emacs の正規表現
- Perl の正規表現

さまざまな正規表現

- 正規表現ライブラリ
 - PCRE
 - C 言語のライブラリ
 - ・Perl 互換
 - Apache(web サーバ)や Postfix(メールサーバ)などで使用されている
 - 鬼車
 - Ruby や PHP で使用されている

実際問題,使うの?

- grep, sed, perl で使うと便利なこともある
 - ファイルの検索
 - ファイル内の一部書き換え
- Windows でも秀丸などのプログラミング用途のエディタでは正規表現で検索や置換をすることができるものが多い
 - プログラムの解析や修正で役立つときもある
 - なかったらコーティングができないよ,ということはないと思うけど

ファイル内検索

"No."につづけて、1つ以上の数値がならぶ 文字列を検索

grep -ne "/No\.[0-9]+" filename

"MOD_"が行頭にある行を検索

grep -ne "^MOD_" filename

ファイル内の一部書き換え

"image"を"img"に置換する

sed -e "s/image/img/g" filename

"@SIZE@"を"5000"に書き換える

perl -e "s/\@size\@/5000/g" filename

csvの各行の、1つ目の要素と2つ目の要素を 交換する

perl -e "s/(.*)\,(.*)\,(*)\$/\$2,\$1,\$3/g" filename

最後に

- あまり使わないのは認めざるを得ない
- ちょっとしたことをやるときには便利
 - 性能を計測したときとかに、 **CSV** で大量に計測データを とったときの整形などでは非常に便利
 - grep コマンドを使いこなすと不具合の解析の効率があがるかも
 - find や grep の結果をパイプを通して sed に渡して整形して出力とかを自然にできるようになったら、繰り返しの手間を省くことができ、手動よりも操作ミスなどでデータを間違えて変更してしまうこともへるはず